

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和元年度岩手県政策評価委員会

2 開催した日時

令和2年2月13日（木） 14:00～14:40

3 開催場所

盛岡市内丸11-2 岩手県公会堂 2階 21号室

4 出席委員

加藤徹委員長、吉野英岐副委員長、泉桂子委員、市島宗典委員、小笠原敏記委員、狩野徹委員、小井田伸雄委員、清水真弘委員、竹村祥子委員、谷本真佑委員、西田奈保子委員、松山梨香子委員、八重樫健太郎委員、山本英和委員

(20名中14名出席)

5 議事等

【審議事項】

(1) 委員長及び副委員長の選任について

委員長に加藤徹委員を、副委員長に吉野英岐委員を選任した。

(2) 各専門委員会委員の指名について

加藤委員長が次のとおり専門委員会委員を指名した。

<政策評価専門委員会>

市島宗典委員、工藤昌代委員、斉藤徹史委員、竹村祥子委員、西田奈保子委員、吉野英岐委員

<公共事業評価専門委員会>

石川奈緒委員、泉桂子委員、小笠原敏記委員、清水真弘委員、谷本真佑委員、武藤由子委員

<大規模事業評価専門委員会>

加藤徹委員、狩野徹委員、小井田伸雄委員、島田直明委員、竹内貴弘委員、松山梨香子委員、八重樫健太郎委員、山本英和委員

【報告事項】

- (3) 令和元年度政策評価等の実施状況及び各専門委員会の開催状況について
- (4) 令和元年度政策評価結果等の政策等への反映状況について
事務局から上記2項目について資料に基づき報告。

【質疑】

- 政策分野及び具体的推進方策に指標を設定したとのことだが、具体的にどういった指標が設定されているのか。
(回答) (政策推進プランの冊子を用いて説明) いわて幸福関連指標に「健康寿命」、
具体的推進方策指標に「がん精密検査受診率」などを設定している。

- 指標を用いて評価するということがどうか。
(回答) 指標の状況を中心に、県民意識や社会経済情勢等を踏まえて評価することとしている。

- 「令和元年度政策評価結果等の政策等への反映状況報告書」14 ページ「教育分野」の「課題と今後の方向」に「ICTを活用した教育環境の整備・充実を図る」とあるが、具体的に来年度どのように取り組むのか。
(回答) 「県立学校ICT機器整備事業費」を創設し、県立高校20校を対象に、電子黒板機能付きプロジェクタ、指導者用のパソコン、実物投影機を整備することとしている。
また、「いわて学びの改革研究・普及事業費」を創設し、学校に整備される機器が有効に活用されるよう、岩手大学、県立大学と連携して実証研究を行うこととしている。具体的には、小中学校各2校、県立高校3校の合計7校を研究指定校に指定し、プロジェクタ、電子黒板、一部ではあるが一人一台パソコンを整備して、子どもたちに実際に機器を使ってもらいながら有効活用に向けた研究をしていくこととしている。

【会議資料】

- 資料No.1 令和元年度政策評価等の実施状況と各専門委員会の開催状況
 - 資料No.2 いわて県民計画(2019～2028)政策推進プランの政策評価冊子
令和元年度政策評価結果等の政策等への反映状況報告書
- ※ 会議資料及び会議録については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

6 傍聴人数

一般 0名

報道 1社

7 問い合わせ先

盛岡市内丸10番1号

岩手県政策地域部政策推進室評価担当 TEL019-629-5181 FAX019-629-5254

8 アドレス

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/hyouka/hyokaiinkai/index.html>

9 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。今後の委員会での審議の参考とさせていただきます。